

世帯収入状況申立書

西暦 年 月 日

学部・研究科		学部生・修士・博士前期・博士・博士後期・専門職	
学籍番号		氏名	

★以下に世帯員の就業状況を記入してください。**申請書に記入した就業先と一致します（申請書の内容と食い違わないよう確認）。**退職済の勤め先は、この様式4及び申請書には記入しないこと。（※退職済のものは退職時期によって「様式9：退職に関する申立書」が必要です。チェックシートで確認してください。）

① 家計支持者の所得（前期分：4月1日時点、後期分：10月1日時点）

★退職済の勤め先は記入しない！

⇒⇒⇒【①については、独立生計区分及び留学生区分の方は記入不要です】

続柄	給与所得	給与外所得
父	給与所得：有（ ）社に勤務 ・ 無 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	給与外所得：有 ・ 無 【該当するものに全て○で囲んでください】 自営業（ 年 月開始/業務名： ） 不動産業 ・ 利子又は配当 個人年金 ・ 株式売買益 ・ 保険金 ・ 資産譲渡 退職金・その他（ ）
	有 ・ 無 年 月就職 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	
	有 ・ 無 年 月就職 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	
	有 ・ 無 年 月就職	
母	給与所得：有（ ）社に勤務 ・ 無 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	給与外所得：有 ・ 無 【該当するものに全て○で囲んでください】 自営業（ 年 月開始/業務名： ） 不動産業 ・ 利子又は配当 個人年金 ・ 株式売買益 ・ 保険金 ・ 資産譲渡 退職金・その他（ ）
	有 ・ 無 年 月就職 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	
	有 ・ 無 年 月就職 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	
	有 ・ 無 年 月就職	
() <small>※この欄は父・母欄に書ききれない場合にも使用できます</small>	給与所得：有（ ）社に勤務 ・ 無 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	給与外所得：有 ・ 無 【該当するものに全て○で囲んでください】 自営業（ 年 月開始/業務名： ） 不動産業 ・ 利子又は配当 個人年金 ・ 株式売買益 ・ 保険金 ・ 資産譲渡 退職金・その他（ ）
	有 ・ 無 年 月就職 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	
	有 ・ 無 年 月就職 (勤務先名、年金名等) (賞与の有無) (就職年月)	
	有 ・ 無 年 月就職	

- ※ 父母が両方いない場合は、続柄を各自で修正して使用してください。
- ※ 給与所得・給与外所得のそれぞれについて、有・無のいずれかを○で囲んでください。給与所得が有の場合は、勤務先の数が判るよう、数字を記入してください。（記入例：有（2）社に勤務）
- ※ 賞与の有無欄、就職年月欄も必ず記入。申請書に記入した内容と食い違いがないよう、確認してください。
- ※ 給与所得がある場合は 源泉徴収票(様式15に添付要) 又は 給与支払(見込)証明書(様式2)を提出してください。（詳細はしおりのチェックシートの【給与所得について】を参照）
- ※ 給与外所得がある場合は 確定申告書(控)のコピー等の必要書類を提出してください。（詳細はしおりのチェックシートの【給与以外の所得について・その他の所得等について】を参照）

★申請書の内容と一致！

② 申請者本人及び配偶者の所得（前期分は4月1日時点、後期分は10月1日時点での年額（推計を含む））

⇒⇒⇒【②については、一般区分、独立生計区分、留学生区分、いずれの方も記入が必要です】

	勤務形態（該当の形態に○）	※勤務先名	※収入金額（年額）	就業開始年月	賞与の有無
申請者	定職・アルバイト・自営業		円	年 月	有 ・ 無
	定職・アルバイト・自営業		円	年 月	有 ・ 無
	定職・アルバイト・自営業		円	年 月	有 ・ 無
配偶者	定職・アルバイト・自営業		円	年 月	有 ・ 無
	定職・アルバイト・自営業		円	年 月	有 ・ 無

※ 前期は4/1時点、後期は10/1時点での勤務先を記入。当該時点で既に退職している（と見込む）勤務先は、記入しないこと。
 ※ 収入金額（年額）は、前期は4/1、後期は10/1を含む12か月間（左記を含めばどの12か月分でも可）の、推定年収を記入。